爆彈投入事件で怪しからぬ新訓令
『赤誠に基く救國行爲賞揚に値す しかし時局柄不可』

【天津五日發國通】三日夜日本領事館への爆彈投入事件については我當局より支那側への嚴重抗議中であつたが右について支那側は各機關へ左の如き訓令を發した

三日夜突然に日租界に爆彈事件發生、何者の行爲なるか判明せざるが、若し中國人の所爲なりとせば勿論赤誠に基く救國的行爲にしてその心中たるや賞揚に値す、然し天下の時局に際し徒らに斯る行動をなすは不可なり、これを防止すべく各機關は緊張其の任に當るべし

何の停戰交渉
自己擁護の策謀宣傳
蔣の北支政局拾收は不可能

【天津五日發國通】何應欽の停戰交渉云々は全く表面的の宣傳に過ぎず『裏面』に於ては義勇軍は須らく長城線外に進出して活動すべし、如何なる場合ありと雖も灤東より後退すべからず灤東へ後退する部隊に對しては武力を以てこれを武裝解除するとの命令を下して居り、要するに右は最近北支地方に於て相當濃厚に擡頭して來た反蔣運動を如何にして潰し、如何にしてこれを抑壓せんかと何應欽の頭を、惱ましめるところであり、その結果停戰交渉云々の芝居味たつぷりの策謀を案出したもので全く何等の誠意も自信もなく、自己の政權擁護より最近灤河を渡り灤東、平津へ出動した部隊に對し激勵的言辭をもつて、より一層勇敢に前進せよ、失地の回復は困難でない等とこれを激勵して居るところより觀ても右の宣傳は單なる自己擁護の爲の宣傳であること明白である一方蔣介石も『北上』を傳へられた儘依然として進出し得ずして南昌にあり、現在の觀測では混沌として北支の拾收は到底不可能と見られ蔣の動向も當分の間南昌より動き得ぬものと考へるのが至當である

武藤司令官 今夕「はと」で歸京

【大連五日發國通】旅順滯在中の武藤司令官は六日午前九時發の「はと」で新京に歸任する豫定

蔣の責任廻避に
河北將領連名して糺明電を發す

【天津五日發國通】盛んに北上を傳へられ乍ら蔣介石は毫も北上の模樣無いので、彼の責任廻避的態度に業を煮やした各河北將領に最近張作相、萬福麟、王樹常等の連名で蔣介石が北上を拒み戰線に立たざる理由及其の無抵抗主義の原因那邊にあるや、速かに聲明すべしとの糺明電を發したが、何應欽はこれを知り各電報局に前記電報抑留方を命じた

古北口中央軍四師長連名で負傷者遺族救護を電請

【古北口五日發國通】古北口中央軍二十五師長關麟徵等が數回に亘り負傷者の手當戰死者遺族救護につき蔣介石に電請するも更に[illegible]師長四名連名にて汪精衞に左の如き電報を發した

我等は國家のため蔣委員長の命に服し、前線にて戰ひたるに蔣委員長は前言をはゞみ何等救濟の途を盡さざるのみならず最近に至つては我等の言に全く耳を藉さざるもの如し願はくば蔣委員長に傳達し至急の措置を執る樣圖られたし

吉林の張吳鐵騎兵旅 熱河に移駐

【奉天五日發國通】吉林騎兵第四旅張吳鐵軍は曩に熱河移駐を命ぜられ、軍費の點で軍政部と折合はず紛糾してゐたが愈々五日より九日までの間に奉天經由綏中より新駐地に移駐することゝなつた全軍四千三百餘、張旅長は張海鵬將軍の令息である

滿洲で發揮された我空軍の威力
その數々の戰功美談〔中〕

とにかく廣漠たる滿洲の到るところに匪賊が出沒して、割合に少い我が鐵道守備隊を襲ひ或は掠奪を擅にするので、各守備隊、各縣等より電話か電報で來襲せる匪賊の爆擊依賴が頻々とやつて來るが、我が飛行隊ではその都度時を移さず出動して爆擊を加へたのである、交通機關の不備な滿洲、地上部隊の行軍なれば三日も四日もかかるところを、[illegible]て飛んで行つて匪賊に一擊を加へるのである

□

次に連絡機關としても我が飛行隊は重要な役割を勤めた、滿洲の地形は廣漠たる上、夏季は空電のため無線電信が利かない、それで夏期においては飛行機が唯一の連絡機關である、一の軍隊から他の一の軍隊に情報を送る場合、第一線の軍隊に偵察を送る場合、第一線の戰況を後方の幕僚に傳へる場合など急を要することはすべて飛行機の力に依つた、昨年馬占山討伐の際などには洪水のため交通機關が杜絶したので、命令や情報の傳達は固より手紙新聞等を第一線部隊に送ることまで、すべて飛行機に依らねばならぬことゝなつたので、我が飛行隊は毎日何回も往復してこれらの任務を遂行した

□

なほこの外にやつた特殊の任務は糧食の空中補給である、馬占山討伐の際などだんだん追ひつめて、討伐に向つた第一線部隊は遂に密林地帶に進入したが、折から大雨が降り續いて、交通が杜絶した爲に糧食を補給することが出來ない、第一線部隊は三、四日も糧食なしで暮し、やむなく有ゆるものを食ひ盡し、仕舞ひには猫まで食つたといふ程で、この上糧食の補給がつかなければ餓死する外はないといふ窮狀に陷つた、その時ハルピンから軍用機を飛ばして糧食を第一線部隊の所在地に投下してはじめて補給の目的を達したそれより我が軍用機と輸送機が毎日第一線に飛んで行つて約三週間も補給を續けたのである

劉桂堂軍多倫南方で
馮占海軍を擊破

【多倫五日發國通】多倫を占領引續き南方へ前進中の劉桂堂軍は二日大梁底（多倫南方十七八里）を攻擊、同所に何應欽の命により增援のため駐在せる馮占海部隊を擊退し、遂に同日深更に及んで之を占領したが、湯玉麟現在の根據地沽源も間近かに迫り、劉軍の士氣は愈々昂つて來た、一方この劉軍の進出は京津地方にまで相當手痛く響いて居るやうである

奉天警備隊
教導團を編成

【奉天五日發國通】奉天警備隊では各地區の隊部から優秀な將兵を撰拔して一個團を編成し教導團を組織することに決定、目下編成中であるが、同團編成後は日本將校を招聘し新兵器による特殊訓練を施し各部隊に派遣すると共に今後滿洲國內警備の第一線に送られる筈である

イタリー政府
新巡洋艦二隻を建造

【ローマ四日發國通】イタリー政府は一九三二年秋決定した建艦計畫に基き、七千噸の新巡洋艦二隻の建造を命じた

營口警邏船
無事と判明

【奉天五日發國通】行方不明を傳へられて居た營口海邊警察隊の運搬船二隻の內一隻は豫定よりも六日遲れ三日田庄台に入港、一隻は故障の爲め出帆港に引返した旨判明した

遠藤正臣氏逝去

【東京特電】名古屋鐵道局長遠藤正臣氏は去る二月二十四日以來膽石にて東京築地、南胃腸病院にて療養中三日午後八時逝去した、葬儀は六日午前十時青山にて執行の筈

日本軍後援の
美談美擧の主を表彰

【奉天五日發國通】滿洲事變以來今日まで友邦日本軍警の涙ぐましい活動に對し、滿洲國人にしてこれ等日本軍警の行動に力を添へ或は戰歿者の紀念碑建立、傷病兵慰問品の寄贈等あげて數ふべからず、奉天警察廳ではこれ等國際愛の發露たる美擧美談をその儘埋もるに委せるに忍びずとして各方面に手分けして材料を蒐集し近く表彰すべく準備を進めてゐる

蘇聯の態度益々露骨

【ハルビン五日發國通】ポクラにおける蘇聯側の態度は益々露骨となり、五月一日より三日迄の入境車は僅かに四輛なるに係らず、出境車は六十九輛に上つて居る

鐵路總局で
裝甲警備車を建造
裝備の機關銃でポンポン

【奉天五日發國通】輻輳する旅客車、高粱繁茂期を控へて匪賊の『横行』を懸念した鐵路總局では何か好い對策はないかと研究した結果鋼鐵で前面を裝甲した警備車を建造する事に決定、沙河口滿鐵工場で製作を急ぎつゝあるが、近く完成した分より北滿各鐵道に配置し、一旅客列車に一輛づゝ最後部に連結する事となつた警備車は前面防彈鋼で張り詰め、窓も推せば防彈鋼の窓が下りる樣になり、車の前後左右には窓を作つて之に機關銃を据えて匪賊が出たら一度に殲滅しようといふ物すごいもので若し列車が脫線停車したら普通客車は直ちに出入口の錠を施し、この警備車が活動して匪賊を近付けず、急援を求むるといふものであるこの車の特徴は防彈鋼が非常に『堅牢』で、小銃ピストルならばドンナに近距離から打つても絕對に貫通しないといふ機關が誇りとするものである

佛貨公債訴訟
東京市側の勝訴となる

【東京五日發國通】東京市の佛貨公債訴訟事件は廿日佛大審院で敗訴となり元利仕拂の金百六十萬フランをモン、マルサン供託局へ供託して居たが、これに對し債權者ボノーが假差押を行つて居たのを不當なりとして、東京市側で訴訟提起中であつたが、東京市の要求勝訴となつた旨入電があつた

五、一五事件
十五日乃至廿日頃發表されん

【東京五日發國通】五・一五事件の豫審終結及其の發表期日に就ては四月三日閣議に於ても協議されたが、司法省關係及び海軍關係は殆ど調査が終結して居り殘る問題は唯だ意見書の作成のみとなつて居るが、陸軍側は未だ審理終らず豫審終結期も他の二省よりも遲れる事を言明したので、司法海軍側はなるべく當初の豫定通り三省步調を揃へて統一的に處理する事は希望する處だが陸軍側が餘りに遲れるに於ては之れを切離し司法海軍側のみを終結し發表をすべしとの意見が有力に擡頭して居るが若し斯の如く決定する場合は司法省側の豫審決定發表は來る十五日乃至二十日頃迄の間になされるものと觀られて居る

元帥刀を捧持
松浦少將八日着京

八日午後七時五十分松浦人事局長（少將）は元帥刀及元帥徽章を捧持して新京到着の豫定である

丁公使の着任で
日滿蘇協同委員會
交涉具体化せん

【東京五日發國通】有田外務次官は昨日ロシヤ大使が東鐵問題ポクラニチナヤ東部國境侵入問題で外務當局へ抗議を提出した際に有田次官は昨年末ロシヤ提議の不可侵條約は時期尚早として拒絕の際國境地方紛爭整備の手段として日本側から提議した日滿蘇三協同委員會案を再提示して考慮を求めたに對しロシヤ大使は趣旨には異議がないから具体案を提議されたしと述べたので本日外務省首腦部會議で有田次官から此の旨報告する事となつた本問題は丁士源公使の着任を待つて蘇滿兩國と具体的交涉に入る筈である

反駁回答書を
六日蘇聯側に手交
堂々數千言にわたり徹底的
ソ聯の主張を論駁

【ハルビン五日發國通】四月二十八日付クヅネツォフ副理事長の逆宣傳的抗議に對する李督辦の反駁的回答は愈々六日午後手交した、右は堂々數千言に亘る長文で徹底的にソヴエート側の主張を論駁すると共に滿洲國側の斷乎たる決心と公明なる立場を示したものである

東鐵問題抗議文
今明日中に手交
成行き重大視さる

森田鐵道司長、森東鐵課長の赴任携行せるソ聯第三次抗議勢に對する反駁的抗議文は、五日夜か遲くも六日午前中には李督辦よりクズネツォフ副理事長に手交される筈であるが、今回の右兩氏の同道赴哈に就いてはトランシフト問題發生以來始めての事で、一方五月十二日の返還期日を控へこの間何等かの重要腹案あるものの如く觀測されその成行は頗る重要視されて居る

ポクラ在勤の
ゴ課長本國に召還さる

【ハルビン五日發國通】東支鐵道員として辣腕を振つたポクラ管內のゴルトーウエル課長は休暇と稱してポクラより姿を消した、これは東鐵問題が意外に紛糾して彼が畫策した陰謀が暴露するを恐れ本國に召還されたものでないかと觀られてゐる

或は好轉せん
機構改革案を協議

【ハルビン五日發國通】滿洲國東支鐵道李督辦は森田交通部司長の携行せる東支鐵道機構即ち管理局長の權限縮少、理事會の權限擴張、從業員の蘇滿折半に就き蘇滿兩國協共管理の根本精神で內部機構を改革する件に就き會議開催方を今明中にクヅネツォフ副理事長に提議する事になつた、蘇聯側で承諾すれば東鐵問題も平和解決に向ふものと觀られてくる

安達、倉岡兩氏の
紀念碑を建立
遼河畔に花と散つた志士

【奉天六日發國通】錦州攻擊を目前に控へた一昨年秋、重大使命を帶び凌印清司令と共に歸順匪三百餘を率ゐて遼西方面に向ひ、途中沙嶺附近に於て老北風匪の『奸策』に陷り、凌司令と共に虐殺され新興滿洲國建設の人柱として果敢なくも遼河畔に花と散つた安達、倉岡氏等十五名の志士に就て其後附近住民（滿洲人）の自發的意思に基き、之等志士の英名を永へに傳ふべく、紀念碑建立が計畫され雪解けと共に工事に着手して[illegible]を見た、建立個所は遼河畔の沙嶺西卡門內及九臺子村の二個所で、工費は百元に充たぬ小さいものではあるが、文字すら讀めぬ地方農民の手で而も自發的に記念碑が建立されたと云ふことは日と共に親善の度を加へつゝある日滿兩國の間に『一貢獻』する所大なるものあり各方面では此の美事に對し讃美の辭を放つて居る

人事往來

▲宇佐美少將（〇兵〇團長）六日午前九時南行
▲千乘鐸氏（奉天市政公署總務處長）五日午後七時五十分來京
▲木下中佐（野戰砲兵第九聯隊）五日午後七時五十分來京
▲程國瑞氏（前建國第二軍々長）五日午後十時南行
▲趙子哲氏（黑龍江省區事實批發處長）五日午後七時五十分來京
▲武藤軍司令官六日午後七時五十分歸京の豫定

團体

▲札幌山鼻請員五名六日午前八時四十分ハルビンへ
▲京都府立工業生徒五十二名六日午前六時四十分來京
▲陸軍士官學校生三百八十名六日午前八時四十分ハルビンへ

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]

▲綿　●米綿　現物・五月限・七月限・十月限・十二月限・一月限・三月限 [illegible]
●印綿　ブローチ・ベンゴール・オームラ [illegible]
▲上海票金　昨止・高値・安値・本寄・步値 [illegible]
▲上海日本向　第一回・第二回 [illegible]
▲上海倫敦向 [illegible]
▲上海紐育向 [illegible]
▲大連金鈔票 [illegible]
▲大連臺台向　現物・寄付・近値・步値・引・高値・安値・出・止 [illegible]
▲大連上海向 [illegible]
▲阪神日米爲替　第一回 [illegible]

各地市場

▲阪日英爲替　第二回・第三回 [illegible]
▲大阪株式　大株・新株・大紡・新紡 [illegible]
▲同短期　大鐘・新鐘 [illegible]
▲大連株式 [illegible]
▲大阪三品　當限・六月限・七月限・八月限・九月限・十月限 [illegible]
▲大阪棉花 [illegible]
▲大阪米 [illegible]
▲橫濱生糸 [illegible]
▲仁川朝米 [illegible]
▲神戶豆粕 [illegible]
▲大連特產　●大豆 [illegible]
▲哈爾賓特產　●大豆・●小麥・●高粱 [illegible]
▲大連麻袋 [illegible]
▲カルカツタ麻袋 [illegible]
●豆粕・●豆油 [illegible]

新京市況

大豆・高粱・小豆・玉蜀黍　現物・出來高 [illegible]
錢鈔（現物）・鈔票對金票・大洋對金票・國幣對金票・大洋對鈔票 [illegible]

花嫁來るの報に朗かな自衛移民團
春惠む永寶鎭に快ニュース
指折り數へる長さ

〔佳木斯五日發國通〕拓務省の肝入りで内地からお嫁さんが來る……快ニュースが永寶鎭の移民地へ飛んだ指導官から此の情報が齎らされるや移民達の中からワツト喊聲があがつた、無理もない二十二、三から三十位までの血氣盛りの若者ばかりで赤い色を見ただけでも目がくらくらする連中だ、半歳餘に亘る佳木斯の冬營生活は訓練とはいへ酒も煙草も勿論異性も近づけない過酷と思はれる程の禁慾生活だつた、春と共に漸く解放され北滿の沃野に張切つた四肢を伸し土の香りを嗅いだ時始めて生甲斐を感じた彼等、その矢先此の吉報は彼等を宇頂天にさせるに充分なニュースであつた

「おい何時來るのだい」「何が」「しらばくれるなよ、これがさ」小指を出してお互ひに爆笑するといつた和かな風景が此の日から耕地の到る所で見受けられるやうになつた、何れにしても彼等は朗かだ見ぬ花嫁を幻に描きながらキラキラする春光を浴びてトラクターを鼻唄交りで運轉し四百五十町歩の曠野はごしごし拂つて行く、昨日拓務省出張所から玉蜀黍の種子が到着したので新しい種播機で、大農的な播種を始めてゐる

花嫁募集に關し指導官は語る

本省の方でやつてゐるので詳しい事は判らぬが獨身の移民にとつては大喜びです先づ妻帶者の家族を呼び寄せてから後でせうかまあ今年中に實現すれば大成功です

メリンス十七反
路上で窃取さる

五日午前十時二十分ごろ市内入船町二丁目十五番地柳澤清さんがメリンス十七反を自轉車に乗せ大和通り二十一番地先の道路に置き御用聞きの僅かの間を窃み何者かにこれを盜み去つたので柳さんはこの旨新京署へ屆出た

寄附電話の決定は
十四、五日ごろ

さきに新京局電話課で受理した寄附電話は其後直に遞信局へ書類を送附し銓衡を急いでゐるが遲くも本月十四、五日頃迄には確定する模樣、決定次第同時に直に架設工事に着手する筈である

特別市自治委員會
七月ごろ成立
目下民政部で銓衡中

新京特別市自治委員會は特別市官制第二十條以下に依り、市政施行上當然設置されねばならぬ

＝機關＝なので、國都建設局に於てはこれが設置を急ぎ目下規定に依る委員を選任すべく十餘名の候補者に就き、資格調査中であるが委員の資格決定に就て種々疑議を挿むべき點があるので愼重考慮の上、民政部總長の認可を得て市長之を選任し決定を見るべく、結局委員の任命を見、委員會が成立するのは七月頃と見られて居る、尚委員たるの資格を擧ければ相當の智識經驗を有し聲望高き二年以上市内に居住する二十五歳以上のものたるを原則とし、檢察官、警察官、徵收官、特別市直接の監督の任にある官吏、現役軍人學生、市官吏、刑の

＝執行＝を終りて三ケ年を經過せざるものは委員たるの資格を有しないのである

ロ人洗濯屋の
火事

六日午前零時二十五分ごろ市内富士町三丁目二十三番地ロシヤ人洗濯業ターブヨルシヨギン氏方の洗濯物乾燥場から出火同家一棟一戸三十坪を燒いて同一時半鎭火した損害三千圓保險は三井に二千圓あり原因については目下新京署で調査中であるが赤系ロ人のある種の目的に基くものでないかといはれてゐる

月の湯で
板の間
昭和軒の理髮職人御難

五日午後九時ごろ三笠町三丁目月の湯で日本橋通り二十九番地昭和軒理髮職人宮崎五

長春縣下教員の
未拂給料を支給す

長春縣下五十七校の教員三百余名は昨年十月以來、縣教育局長を經て不渡俸給の支拂方を陳情してゐたが、縣教育局、文教部でこれが支拂法を考究してゐたが、今回行政補助費の一部と吉林省救濟積立金の中から約一萬六千圓を支出して不渡俸給を支給する事となり目下準備中であるが、五月中旬頃迄に之が支給を見る筈となつた

連載漫畫 二人上戸

アハハハ
シンドイワイ
オイオイマチガチカクナツテキタ
ウハーハ
ハラガヘツタワイ
シツカリセナケラヤルキンゾ
エーイハラノタツヤツラダ
ワシヤウレシイ・アーン
ウマクナイアハーハ
ムーウ
ワハーハ ツカエタノカ

二人ハ山ヲ下リ……ソコヘ、ニコツテリワラヒムシ ナキムシトマルデキチガヒ二人ツレテルヤウナモノダ
ゲラ助「ヘソチヤン ナニガソンナニカナシイ」
ベソ助「ハラガヘツタノヂヤワイ」
カン助「ハラガヘツタナゼヘラサアカンベンナラヌゾ」
ゲラ助「アハ、、、オコルナオコルトオカシイ アハ、、、」
ベソ助「ナントイワレテモワシワメシヲクウ アーン」
カン助「カツテニサラセ」
カン助「オレモクツテヤル ウームウーム」
ゲラ助「アハ、、、カンチヤンガオコツテタベルカラノドヘツメタ アハ、、、」

トンダ强盜の訴へ
松村組と岡田組を挾んで

六日午前七時ごろ新京署へ陸軍官舍裏に强盜々々さいふ訴へ、倉田司法主任以下オツトり刀で驅けつけると馬車夫多數の人だかりよくよく調査すると陸軍官舍の建築を請負ふた松村組が殘りの材木一萬四千圓分を岡田組に賣渡しの契約をなし既に一萬圓分を運んだところが、安すぎるとか運び遲いとか、のいざこざで六日朝松村組で二十台の荷馬車で殘り四千圓分を他に運ぼうとしたことが岡田組に知れこのまゝでは見すく四千圓分を損する背に腹は代へられぬと强盜の訴へで當局の足を運ばせたことと判明いざこざの後始末は司法係で調査中である

日本基督集會

一、復活祭合同禮拜（大人、小人）午前九時半
演題「復活」吉川牧師
二、夕拜、午後七時半
演題「復活の宗教」吉川牧師
どなたでも御出席を歡迎いたします

新裝を凝して
ヤマトホテルの納涼園
早くも押すなくを豫想
來る六月一日から

新京人士が夕飯後の散策に西公園ほど遠くなく、しかも紅塵萬丈の市中に在るとは思はれぬ樹あり水ありで新京名物の一つに數へられてゐるヤマトホテルの庭園盛夏の頃は納涼施設ですつかり新裝を凝らし市民を迎へるので春過ぎ夏來ると第一に話題に上ることころである、去年は俄かに膨脹した新京の人口に伴ひすばらしい入園者で押すなくの大混雑、今年は同吏それが激しからうとホテル當事者は早くも納涼園施設に着手してゐるが今年はだいぶ面目を改める計畫で、照明は勿論のこと本館寄りに在る噴水池は埋め、また例の名物となつてゐた瀑布の落ちる池と小さい方の池を堀りひろげて連絡せしめ築山、樹木の植込み等もこれまでと全然趣き變へるさうで土曜日夜の活動寫眞の如きも優秀なものを取寄せる準備が進められ例年の通り六月一日から開宴する豫定で着々具体化してゐる

結局今年も
夜店は吉野町
混雜時の交通事故防止が
先づ第一の問題

新京銀座＝吉野町二丁目の夜店は今年も六月一日から始めることに其筋の諒解を得たさうで、それまでには商店が奉仕的に設備費の半額を負擔し促進せしめてゐる街燈と取り換へられ見違へるやうな美觀を呈するものと期待されてゐる尙年と共に增加する人口とこれから先夏ともなればただでさへ狹いあの通行止めを行つて往來を調節するより他に途はないと見られてゐるが其筋も夜店出店の諒解を與へた上は交通事故防止に遺憾なき計畫がたてられてゐるのであらう

陣中美談 (一)
六度死を決し
敵陣深く進入
美事搜索の目的を達す

歩兵第四十五聯隊第七中隊
陸軍歩兵軍曹 丸尾卯一郎
（鹿兒島縣出水郡米之津町荘七九三）
陸軍歩兵上等兵 有村靜雄
（鹿兒島縣鹿兒島市荒田町二一五）
陸軍歩兵一等兵 上野太吉
（鹿兒島縣日置郡串木野村羽島二六七）

右三名は迎支隊蕭家營子附近の戰闘に於て三月二十三日拂曉選ばれて斥候となり山神廟、黒家店道に沿ふ地區の敵背後の搜索を命ぜられ午前四時出發、間もなく敵歩哨の射擊を受けつゝ其歩哨線を突破し書家屯攻擊せし陣地に登り其の警戒の隙に乘し巧に潜入し山神廟南端の家屋に約百名の敵あるを目擊し、更に進んで黒家店北方約千米の無名部落にも約百名の敵あるを確め黒家店北方高地に登り黒家店附近に約二百名、其南方各部落にも多數の敵あるを目擊し歸途山砲陣地を發見せしが敵の射砲を受け西方に方向を轉し各所に至りて遂に百七十一高地東方に於ては約八十名の包圍攻擊を受けしも沈着之に應戰し其咫尺の間に迫るや僅に三名の寡兵を以て猛烈に突擊し遂に敵をして敗走せしめたり。此戰闘に於て丸尾軍曹は顏面及右上膊部に手榴彈創を受けしも之に屈することなく部下を督勵し、部下又勇敢沈着にして敵を射殺すること約二十名に及べり。

爾後多大の艱難を冒し更に山神廟南側の道路阻絶を確め山神廟部落に於て敵と戰闘し約二十名を斃し二十四日午前八時漸く友軍陣地前の一丘阜に辿り着き安堵せし際不幸にも有村上等兵は足部に貫通銃創を受け其場に倒れたり。然れ共剛毅なる同上等兵は之を意とせず銃を取り直し應戰し敵一名を斃し他を敗走せしめ後無事中隊に復歸し詳細正確な敵情を報告せり。

此間敵陣地内部を縱橫に潜行すること實に二十八時間、死を決すること六度、而も二名負傷せしに拘らず敵の配置を詳細に確め其重火器の配備並晝夜警戒状態の變移等を確認して之を報告し支隊延いては師團の攻擊計畫に貴重なる資料を提供したり。其沈着剛膽にして責任觀念の熾烈、斃れて後已むの氣概旺溢せる以て衆の模範とするに足るものとして師團長より表彰せらる

表彰状

歩兵第四十五聯隊第七中隊
陸軍歩兵軍曹 丸尾卯一郎
豫備役陸軍歩兵上等兵 有村靜雄
陸軍歩兵一等兵 上野太吉

昭和八年三月二十三日迎支隊の蕭家營子南方高地を堅固に占領せる敵を攻擊するに方り右三名は選ばれて斥候となり警戒至嚴なる敵の第一線を潜過り陣地深く潜入し敵に遭遇すること六回に及びしも或は沈着克く之を回避し或は剛毅敵中に突入し斥候長外一名は身に數個所の創傷を受けしも協同一致殺然として之と格闘し遂に敵約廿名を斃し更に各所を搜索して敵陣地の内部を縱橫に踏破すること廿八時間、此間敵の配備を詳に確め其重火器の配備並晝夜警戒状態の變移等を確認して之を報告し支隊並師團主力の攻擊準備に貢獻なる資料を提供せり。其行動の沈着剛膽にして責任觀念の熾烈、斃れて後已むの氣概旺溢せる以て衆の模範とするに足る
仍て茲に之を表彰す
昭和八年四月八日
第〇〇師團長陸軍中將正四位勲二等功五級 坂本政右衛門

解氷期と共に
黒省各地匪賊蠢動

〔チチハル五日發國通〕皇軍の徹底的殲滅により滿洲國第一の本和鄕となつた黒龍江省も解氷と共に冬眠より覺めたる匪賊が各地に蠢動するに至つたが、何れも職業的馬賊にして政治的兵匪はその姿を見せず、各地方の警備隊にて掃蕩し得る程度に過ぎないが、こゝに注意すべきは呼海沿線には紅槍會、大刀會匪等が漸次勢力を盛り返しつゝある形勢にあり且つその裏面には馮占山を反逆せしめた謀課長梁靜齋が本年四月部下七名と多額の宣傳費を持参潜入、北平郁文大學出の共產黨員と提携した紅槍、大刀兩匪を操縱して居りその勢力漸次增大の形跡あり、今後彼等の行動如何は重大視されて居る

長岡中將の鬚を
彫刻で永遠に傳ふ

〔東京五日發國通〕過日逝去した長岡中將の世界的に名聲ある温容と長鬚を永久に殘したいと云ふので長岡家では彫刻家横江氏に其のデスマスクを依賴したが横江氏は畢生の努力を盡し漸く形を取り其後苦心製作中であつたが五日目事に完成した將軍の長い鬚顏はデスマスクをとつた後もそ落し別に鬚塚を建てる事になつた

大金入の
ハンドバツクをスらる

（三八）大連市聖德街五番地大連市會議員若月太郎氏方野田シヅエさんが五日午後四時半新京驛發の列車で出發の間際百圓券一枚十圓券若干、十圓角貨五枚合計五百余圓入りのハンドバツクをスリとられ直ちにこの旨新京署に屆出た

軟式庭球
いよくあす

オール新京軟式庭球發會式は再度風雨にさまたげられ中止のやむなきに至つた、オール新京軟式庭球發會式はいよく明七日(日曜日)午前十時より滿鐵コートにおいて擧行する由、今年は新人の顏合せも多かるべく興味をもつて期待されてゐる

早大勝つ
對立教リーグ 2-1

〔東京五日發國通〕早立野球は本日午後三時より明治神宮野球場にて立教先攻で擧行されたが、結局右のスコアーで早大の勝となつた、閉戰四時五十分

立教	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
早大	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2

△バツテリー
立教―菊谷―白瀬、別井
早大―若原―三浦

安達、砂系圖間で
旅客機不時着

〔ハルビン六日發國通〕滿洲航空會社旅客機が昨四日午後三時五十四分、乘客五名、操縦士一名、機關士一名、計七名を乘せ、ハルビン發チチハルに向ふ途中同四時半頃安達と砂系圖間に差しかゝるや機關に故障を生じ不時着した、尙其後の消息不明なるもその安否氣遣はれてゐる

民政部勝つ 2―0
對交通部野球

滿洲國民政部對交通部の野球試合は五日午後二時半から民政部前グラウンドで交通部先攻で開始、交通部は金澤、佐藤七回戰二對零で民政部優勝、四回裏迎で民政部橋本ホームランを一本をカツ飛ばし交通部遂に不及

安東地方
大荒れ

〔安東發〕櫻花の大敵たる雹が降つて市民は一寸驚ろいた四日午前十一時過ぎ頃から二三日來の怪しい雲行だつたのがごうくと大豆大の降雹となつて仕舞ひ、雷も物凄く轟き、一時は何んなに荒れるだらふかと市民に、殊に鎭江山公園の出店の人々を怖れさしたが、割に早く晴れて、花の損害もなくて孫つと一安心した。

日の出を拜する
つどひ

七日(日曜日)朝四時十分より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻四時二十四分）

まめ吉秘話
花柳の雌

もしちやいました
×
氣に喰はぬことがあるとおかアちやん内地へ歸らして貰ひますとバスケット提げ出したはむかしのこと、自由になれば十錢掛の賴母子講をつくつて借金を拂つて大に奔走したこともあつたが……

大吉の豆吉、この子もオタマジヤクシの一黨です、南梅の、子と長春神社のお祭りに、月は朧に東山アなんて祇園小唄を踊つたのはついこないだのやうだつたが、もう二三年前になりました
×
從つてこのオタマジヤクシもシツポはさうに消へてなくなつただらうと思はれます、この子、その昔顏らの長二郎最中で、長二郎の出ない映畫はどんなにおもしろいときかされても見に行かなかつたさうであります
×
でありますから長二郎が結婚したことが新聞に載つた當時大にユウウツにとざされちやつたが暫くすると元の快活に戻つたさうです、たぶん長二郎に代る對照物を見つけたのでせう
×
それにしても一カの丸一と說手してためこんだ長二郎のプロマイドの夥しいのをどう處分したやら、遺憾ながら聞き

ラヂオ
七日（日曜日）新京
新京前一一、五〇―一二、二〇講演娘々祭と就て滿洲文化協會新京主事奥村義信
新京后五、三〇ニユース（滿洲語）
新京后四、〇〇レコード
新京后五、〇〇時事解說
奉天后四、三〇演藝
東京后六、〇〇ニユース東京中央放送局編輯
新京后六、三〇演藝
新京后七、二〇ニユース（朝鮮語）
新京后七、三〇ニユース
氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
新京后八、〇〇演藝清元三社祭新京千鳥淨瑠璃千代吉ひろ香三味線物治
東京后八、三〇時報
東京后八、三一ニユース東京中央放送局編輯
新京后八、五〇時事解說熱河討伐ニ從軍シテノ感想財政部文書係朴敬

けふの銀相場

鈔票	金票	一〇六五八〇
大洋	金票	九〇四〇七
國幣	金票	九〇四五〇
大洋	鈔票	九三三五

幕末異聞 愛慾火箭（あいよくひや）（四十七）

作 瀧川駿　畫 村瀬洗舟（上演禁止・上映禁止）

お千どの（六）

島田右衛門尉左近を討ち漏らした勤王黨の第二次計畫は、岩倉卿暗殺だつた。

「斬れない」

烏丸の岩倉卿の門前に佇んだ黒い影は、斯う獨言ちた。人と人との威力か？ 側面に向ふと何物かに壓し附けられるやうな力を感じる。身體が凍るやうに感じる、刄の鈍りがはつきりわかるのだつた。

「斬れない」

斯う呟いて踵を返したのは衛門與四郎だつた。勤王黨の先驅を試みて、美事失敗したのだつた。

烏丸の門を左へ取つて、與四郎は旅籠院の住居へ戻つて來た。

「おや？」

與四郎は思はず立止まつた。それは何と我が家の中に、劇しい剣戟の響きのあるのを耳にしたからであつた。

「あつ」

と呼ぶ聲が聞えた。それは正しくお千の、致命傷を受けた刹那の叫び聲に外ならなかつた。

鬪爭の場合、與四郎は刀の下緒をはづして襷を掛けると、飛び込んだ。

「斬つたな」

お千の倒れるのを見て、與四郎は斯う怒鳴つた。

「うむ……」

捕手の渡中け、背後にこの言葉を聞きつけて、刀を揮り直した。

「おのれ！」

怒りに燃えた與四郎の髪は、天を衝いた。刄は、火を吐く凄じさ。——血を捜し求めてゐる、生き物のやうにかつ〳〵と宙を追つた。怒りに狂つた刄は、大蛇のやうに凄く唸く。

「えい」

呼吸半分の疋田流の妙味、刀は近江守助直。位置も變へない與四郎の切先は、一振に一人を斬り、二振に二人を斃した。

この凄さに捕手は思はず浮足立つた。虚に入る實。

「えい」

氣魄を絞つた與四郎の刄は、眞先に進んだ捕手を腦天から唐竹割に斬り下した。

「あつ！」

その男が、斷末魔の叫びを上げると、捕手はさつと退いた。

與四郎はお千の傍へ駈け寄つてお千の身體を引き起した。

「お千どの、傷は淺い。氣を確かに！」

お千の耳元に口を當てゝ、與四郎は叫んだ。

「おゝ與四郎樣、妾は本望で御座います」

お千は嬉しさうに、與四郎の腕に縋つて莞爾笑つた。

「傷は淺いぞ」

お千は默つて顏を横に振た。

なる程、お千の傷は重かつた。背中に斜めに受た傷は、内臓まで通つてゐた。餘に酷い傷で、

「與四郎樣、妾は、妾は貴方をお慕ひ申して居りました。この千は疾うから貴方をお慕ひ申して居りました」

お千は微にかう言ふと、力一杯與四郎の腕に縋つてがつくり頭を下げた。

與四郎の頬には、一筋の涙が光つてゐた。

「お千どの。魂魄この世にとゞまらば、今この與四郎の言ふ事を良く聞かれよ。拙者とそなたとは敵同志——敵、敵同志の因果な戀が、此の世で結されやうか？ そなたが長年捜し尋ねた内藤源之進と言ふのは、過日妙滿寺の穴庫で會つた拙者の友だ。だがそれも拙者の身替りになつて果れたのだ。拙者、今纏て言ふ、拙者はそなたをこがれ戀してゐたのだ……」

斯う言ふと、與四郎はうわッと聲を立てゝお千の屍を抱きしめた。心あつてか？ お千の目ははばつちりと開いた。

五月七日 日曜 癸酉 佛滅 定 房宿（舊四月十三日）

● 一白の人　一滴の汗も一粒の米となる働甲斐あり　巳と庚と辛が吉

● 二黒の人　果報は練て待てと焦らず英氣を養ふべき日　乙と丁と戌が吉

● 三碧の人　先走る時は躓きあり徐々と進むが安全なり　壬と子と癸が吉

● 四緑の人　他より邪魔せらるゝ事あり交際に注意あれ　申と壬と子が吉

● 五黄の人　大望を企てず分に安んぜば相當の金緣あり　庚と亥と寅が吉

● 六白の人　實力本位に進むべし投機的の事は失敗あり　乙と丁と坤が吉

● 七赤の人　進んで失敗せんより退て安全を期すべき日　甲と申と庚が吉

● 八白の人　喬木は風に搖られ易し根元の緩まぬ樣注意　乙と丙と辛が吉

● 九紫の人　福祿備り家内圓滿の吉日温和著實たるべし　卯と巳と丁が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×印ハ一等船客御斷り門司不寄港
（午前十時大連出帆）

船名	出帆日
はるぴん丸	五月七日
香港丸	五月八日
×たこま丸	五月九日
うすりい丸	五月十日
ばいかる丸	五月十二日
亞米利加丸	五月十四日
うらる丸	五月十六日

● 切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー案内所

船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）

大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃一割引通用期間三ケ月）

● 專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二二一六番

工加灰庠・事工生衛・道水・房煖
賣販造製材建・事工帶附他其

吉備洋行

工事請負

電話二二八三番・工場二七六〇番

金融預金

親切確實ナ地場銀行へ

三笠町三丁目八番地

株式會社 新京銀行

電話二九〇三番　二四三四番

タバコのみの

歯磨スモカ

竿の悪いは獲物を逃す！
万年ブラシのへな〳〵もので
「スモカ利かぬ」はすさまじい！

煙草化粧品店にあり

541　大阪市東區住吉町 株式會社壽毛加社

大日本ビール會社特製品

アサヒ白ビール（白瓶入）

香――味――色澤

とてもステキです

これこそ新人の要求せる新ビールです

大瓶四打入一箱金十五圓也

御電話次第御届け致します

日本橋通り 寶洋行 電話三七三二番

歯科

一般治療、電氣治療科、齒列矯正科、口腔外科、小兒科、加工補綴接吻科

拙者ハ平素、日滿人眞ノ融和ハ先ヅ口齒ヨリ始マルト感シマシテ今般態々東京ヨリ遙々此新京ニ移住シテ來マシテ齒ノ治療ヲ始メマシタカラ陸續御來院ヲ期待シマス

（下宿屋ノ三階デ目下本院建築中ニ付）

新京日ノ出町二丁目二番地日出館三階十號室

新京齒科醫院假療養所

院長 正六位勳五等 日本齒科醫士 松田德一

辯護士 法學士 大原萬千百（まちお）法律事務所

老松町十六番地（元競馬場跡朝日通北側）

電話（三九三七）（三九六七）番

哈爾濱地段街東和ビル内 電話四五〇六番

辯護士 沼田勇

吉野町一丁目三番地

電話三七二八番

自宅三笠町四丁目五番地

店頭裝飾ト廣告ヲ兼ヘ日除ハ是非当店へ

東京日商會

申込所 楠田鐵工場

新京入船町四丁目ノ三

和洋家具、敷物
窓掛、文房具

洋品雜貨、建築材料

新京日本橋通

品川洋行新京支店

電話三〇六二番　二五九三番

本店 大連　支店 奉天

美人、麗人――が内地から多數參りました

御料理 三福

城内西五馬路 電三八七九番

「建築界ノ第一線ニ進出セル店」

安心シテ信頼シ得ル店

丁寧デ速ク親切ニ施工致シマス

◉ 特ニ建築ノ無料相談ニ應ジマス

御申込ノ節ハ御一報願ヘバ早速參上致シマス

建築土木ノ請負 ● 設計ノ製圖

施工ノ監督 ● 土地ノ測量

新京公學校前

日商 和成公司

新京室町二丁目九番地 電話三〇六六番

ノーチップタイム開設

開店早々に拘らず毎日滿員の盛況を承り厚く御禮申上ます就きましては皆樣の御晝食の御便宜を計る爲め左記の時間をノーチップタイムとし御奉仕致して居ます精々御利用の程願ひます

午前十一時より午後二時まで ノーチップタイム

二葉ランチ（紅茶附）金五十錢

レストラン 二葉

電話三九四二番

吉野町三丁目（長春座前）

● 荷馬車運送業開店御案内

今般左記で荷馬車運送業を始めました何卒御用命願ひます

一、荷馬車は一百台迄何時にても供給出來る樣手配致して居ります

一、建築用諸材料其他一般貨物運送の御相談に應じます

荷馬車運送業 南方公司

新京吉野町一丁目一七（精養軒横）

電話二三八三番（呼出）

出張所 新京日本橋詰横

朝鮮銀行新京支店（日本銀行代理店）

本店 京城

支店、出張所 内地、東京、大阪、大阪西區、神戸、下關

朝鮮、釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧

滿洲、大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天新市街、鐵嶺、開原、四平街、安東縣、哈爾賓、傅家甸、錦州、齊々哈爾

支那、上海、青島、天津

米國 紐育、英國 倫敦（駐在員）

滿洲國幣勘定ヲモ取扱仕候

金勘定預金貸出、爲替事務ノ外鈔票勘定

電話 營業所 三六一六番　支配人舍宅 三三二六番　次席舍宅 二二〇六番

機械工具
煖房材料
水道用品
衛生陶器
油脂塗料

新京日本橋通六〇

東華洋行

電話三三五七番

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

發行所 新京日日新聞社

飽まで滿洲國の存在を否認するか

但し通商の拒否は到底不能

滿洲國不承認委員會九日開く

(ジュネーヴ五日發國通)滿洲國不承認に關する報告書は、愈々九日正午開會の不承認分科委員會で審議されることになつたが、右報告書內容は萬國郵便聯合以下聯盟並に國際勞働局の主唱により成立した、一切の國際機關より、滿洲國をボイコットし、滿洲國政府の附與する利權に關しては各國政府で、右利權獲得者に保證を與へ得る限りに非ざることを明らかにし更に滿洲國の旅券を無效と斷行し、飽迄滿洲國存在の嚴然たる事實を否認せんとする意嚮らしい、但し滿洲國通貨による取引の禁止は到底不可能なるを承認してゐる

支那軍が態度を改めなければ斷乎たる處置

非常時はまだ〱解消せぬ

荒木陸相縱橫談

(東京六日發國通)荒木陸相は大阪、神戸の軍險軍需品工場視察、國防協會發會式、獻納兵器命名式等に參列の爲、五日午後九時四十五分東京驛發西下したが陸相は車中左の如く語つた

五、一五事件の豫審は陸軍省は大体終了したから本月末かそれ以前に『全部』は終了するものと思つてゐる、同事件の罪名を如何に決定するかは犯罪の動機は國家に反抗するものでなく又强盜、殺人でもないことは明かであり、本人等も斷罪を覺悟してゐるのであるから罪名の如きは自ら司法官が決定するものとみられる、又發表の時期に就ても司法、陸、海軍三省間で決定されることゝならう、政局の問題に就ても種々『見方』があるだらうが今日は聯盟脫退の後仕末、對露關係、ロンドン條約問題、國內に於る時局匡救問題も今年で打切る譯には行かないだらうし、陸軍も滿洲事變費だけでも九年度豫算に就ても一億五六千萬圓を要するのだからそれだけからでも國家自衛上からもこゝ二三年は非常時局解消するものとは思はれない、官民一致協力して當る覺悟がなければならない長城線以南に『進出』した關東軍は長城線に復歸したがこれは長城線と北支那とは完全に別にしてゆくべきで、現在でも執拗に抵抗してゐる、支那軍が撤退してゐるが、今後支那側が依然行動を改めぬ場合は斷乎たる處置をとるまでである

武藤長官 六日夜歸京

關東廳の事務聽取及視察要務のかたはら觀櫻のため大連旅順方面へ出張中であつた武藤關東長官は六日午後七時五十分新京着埇で歸京した

蘇聯支代表 北平に駐劄

(北平六日發國通)當地外交團と接觸の爲ソヴイエート大使ボゴモロフ氏の代理として參事官ダルコフ氏は三、四日中に當地着任、前大使館內に居住の筈

何、王と協議へ 萬福麟開平へ

(北平六日發國通)過般北平軍事分會から灤東に於ける商震の部隊を除く全軍隊の總指揮に任ぜられた萬福麟は昨日午後開平に向つた、同地で何柱國、王以哲と軍事會議を開き防備並に部隊の改編に關する協議をなす筈である

張繼は專ら黨務に

(北平六日發國通)國民黨中央執行委員會河北辦事處主席張繼は、政務整理委員會の委員たることを辭する旨、南京政府宛に打電した、其理由として、河北の政務に參與する代りに專ら黨務に盡力したいからだと述べてゐる、尚張繼は數日前新鄉より當地着本日歸任する筈である

政務委員會顏觸れ

(北平六日發國通)北平政務委員會の人員は黃委員長來平後發表されることになつて居るが、秘書處長に何其鞏、政務處長丁文江財政處長王克敏に內定して居ると

長城線一帶の暴行に鑑みて

各軍に執法處新設

(北平六日發國通)北平軍事分會では長城線一帶各軍の掠奪、謀殺至る處に行はれ、各地方民の怨嗟の聲高まつて來たので此度各軍に執法處なるものを設けることゝなり、五日附で各軍に發令した、同令によれば少將を處長とし、大佐一人を軍法官、中佐一人を副官とする組織である

新京驛に着いた建築材料の大洪水

實に昨年の三十倍　全貨物の六割以上を占む　四月分

國都建設途上の新京を刻々整備しつゝある新京土建界の加速度的發展ぶりは實に凄まじいものがあるが四月中新京驛に到着した建築材料は實に尨大な數字を現はし『土建』界の殷賑を如實に表現してゐる、即ち石材九五三、九(單位キロトン)碎石、砂一九、五七四、六、生石灰七二〇、六、風化石灰六六三、九、セメント二、七三三、一煉瓦一、三八六、七、板硝子及硝子類二二四、三木材二、五九〇、九、鐵及鋼製品三、三四二、〇、で昨年四月は僅にセメント一三三、一キロトン鐵及鋼製品八二二、六キロトンの到着を見ただけで昨年の約、『三十』倍の到着を示し、全新京着貨物の大割三分を占めてゐる

建國公債は更に發行せぬ

▼……田中司長東京で語る

(東京六日發國通)滿洲國財政部田中理財司長は財政金融情態に就き朝野の諒解を求むる爲、來朝中だが左の通り語つた

大同二年度豫算は目下計畫で編成中だが、傳へらるゝ如く第二回建國公債募集はせぬ、舊紙幣の回收は成績良好で、中央銀行が開業當時に引繼いだ舊紙幣は一億四千萬圓余の內三月迄に四割以上を回收して居る、中央銀行は業績順調で大分の配當する事が出來た、附屬營業を整備すれば金融中樞機關として機能を發揮し得る事は疑を容れぬ

矢澤京中校長上京

矢澤新京中學校長は東京を中心とする著名なる各中學校視察のため日數約二十四五日の豫定で出張を命ぜられ六日午後四時三十分發急行で出發上京したが或は今後必要な各科目專門の教師雇入れ豫約の爲ではないかとも見られてゐる

各人種の移民統制機關

設置が要望さる

豐富な資源と廣漠な開墾可能地を有する滿洲全土の開發は世界の注目を集めてゐるが、既に日本人移民、朝鮮人移民は各方面より『援助』の下に續々入滿し又之が準備中のもの多數あるが、一方露滿國境方面では赤露の壓制を逃れて入滿する露人も多數に上りその一部は東支東部線に移住地を形成せんとしてゐる、他方土着の漢人及び山東方面よりの漢人移民は、原始的旺盛な生活力を以つて牢固たる地盤をなして居る斯くて現在の滿洲は、各人種の移民が無統制に放置されんとして居り將來繁雜な問題の『頻發』が憂慮されて居るが、日滿各有力方面に日滿當局協議の上、移民統制監督機關の組織を要望するの聲が高くなつた

教員養成所開所式　八日に擧行

文敎部の教員養成所では八日午前十時から西三道街双橋子省立第二師範學校內で多數來賓列席の下に開所式を盛大に擧行することになつた次第は左の通り

一　講習員入席
二　來賓入席
三　向國旗行三鞠躬禮
四　廳長訓示
五　文敎部總長訓辭
六　來賓祝辭
七　講習員答辭
八　向國旗行一鞠躬禮
九　來賓退席
十　講習員退席
行禮後預備茶點

避難鮮農救濟

農耕地移民として更に五百名出發

安東領事館及び安東朝鮮總督府駐在官は事變以來奧地方面より避難し來り安奉沿線に彷徨してゐた鮮農七百名を三十日田庄台を中心とする農耕地移民として救濟したが、尚ほも引續き從來安東に居住してゐる者で移民志望者たる八十八戶五百余名を四日午前九時十五分發列車にて第二回移民として送り出した

在外部隊服役希望者の福音

各師管から徵集

從來は兵役法施行第二百五十一條に依り在外部隊服役願を出しても獨立守備隊の如きは第一、第二、第三、第八、第十四師管に本籍地を有するもの以外は殆ど容れられなかつたのであるが本年度から關東州及滿洲國に在る部隊へは各師管から徵集されることになつた因に在外部隊服役願は八月十五日本籍地の市町村長を經て聯隊區司令官に差出すのである

移民調查團出發

(東京六日發國通)拓務省では滿洲國一般農業移民適地として吉林省樺川縣一帶の二百方里を採用し、管理局の中村技師を團長とする調查團を組織し同地の氣候風土水量地質交通等の實地調查を行なはせることになり、同調查團は五日夜東京を出發した、尚一方本年度の自衛移民五百人は東北、北陸諸縣で各在鄉軍人より募集中だが、應募狀況よりすれば四十人の定員に對し百名を突破し、埼玉縣の如きは定員十名に對し五十二名應募の盛況を極めてゐるので銓衡の上、來月六日より一ケ月間群馬縣相馬ケ原の殖民敎育學校で實地移民訓練を受けた後七月中旬渡滿する筈である

蘇滿國境の紛議を現地的に解決

日、滿、蘇共同委員會設置とわが外務省の腹案

(東京六日發國通)日滿、蘇三國共同委員會の外務省腹案は左の如く觀られる

一、共同委員會は常設として軍事委員會、非軍事委員會の兩性質を兼有せしむ、中央機關を東京に置き日本側は外務陸軍兩當局から關係課長を委員に舉げ蘇、滿兩國は參事官、公使館附武官等を委員とする

一、現地委員會をハルビン、滿洲里、ボグラ等に置き日蘇兩國の總領事領事、特務機關等を委員とし、滿洲側より適當者を以て組織せしめ移動的に任務に當らしむ

一、現在將來に起るべき蘇滿間の國境地方の紛糾に關し遲滯なく共同調査をなし、圓滿解決案を共同作成し局地的に解決する

一、國境地方紛議防止の爲、蘇滿國境調查の爲共同調查員を派遣する

東支鐵紛爭問題はどうなる?

カラハン宣言を……再確認して出直ほせ

ソ聯側の再抗議を反駁して滿洲國重ねて要求

中東鐵路李督辦は五日午後十一時四月二十八日附クヅネツォフ副理事長よりの抗議文に對し左記要領の反駁文を手交した

一、貴下は東鐵が蘇聯の所有物なることを主張し居らるも東鐵の所有者の誰なるかの根本問題は東鐵に關する條約の解決その他にも關るゝ政治的外交的問題にして東鐵なる『商業』機關に於て蘇側の利益を代表する貴下と滿洲國側の利益を代表する本職との間に、論鋒を重ねるに適せざるを以てここに本件に觸るゝことを避けたきも本職として東鐵が全部蘇聯の所有なりとするが如き貴下の主張は何れの點より考察するも斷じて承服する能はざる所なり

二、抑々貴國は一九一七年革命の際、帝政ロシアの諸外國と結びたる一切の條約を廢棄し更に進んで外國及び外國人との間に存在せし一切の債權の放棄、債務の否認をなし之が爲め滿洲國人も當時に於て莫大なる損失を蒙りたることは顯著なる事實なり、從て貴國よ『帝政』ロシアとは何等の法律的關係を有せざる新國家にしてその成立と共に帝政ロシアが侵略主義の成果として獲得したる東鐵に關する一切の權利利益は、消滅しさせざるものなりと思考す、而して貴國の右態度は、一九一九年七月二十五日及び、一九二〇年九月二十七日の所謂「對支カラハン宣言」により、確認せられ、その結果東鐵に關する權利利益は當然中國に歸屬したるものにして論理上當然の歸結は、東鐵が滿洲國の所有に屬することを指示し居れり、從つて東鐵に對する貴方の關與は一九二四年の北京及奉天協定以後のことにして『不完』全を極むる右協定を全部有效なりと假定して論ずるも右協定に基く貴方の東鐵に對する關與は商業機關たる東鐵の共同經營たるの範圍に限られ居り、右協定中に於て東鐵が蘇聯の所有に屬せることを規定せる何らの明文ある無く又その所有に屬することを推論し得べき一つの論據すら發見することを得ざるなり故に貴下の言はるゝ如く北京及び奉天協定に於て蘇聯が中國に對し東鐵に關する特典を與へたる等の事實は全く無根にして中國政府(現滿洲國政府)こそ蘇聯に東鐵共同經營の特典を附與せるものなり貴下は『東鐵』が蘇聯の所有物たることの證として「凡ゆる文書及び協定により確證せられ居るものなり」と言明せらるも、かゝる文書及び協定は絕對に現存せず、又「東鐵買收の權利」を中國に附與せるは蘇聯が同鐵道を所有せる證據なりと言はるも、同項は、この共同經營の一方の特典を滿洲國側が期限滿了以前に取得せんとする場合、その代償として支拂ふべきことを意味せるものにして、決して東鐵は其の財產の取得に對する代償に非ず、即ち買收云々は、共同經營を單獨經營に移す場合に行はるゝ『當然』の原則を示したるものにしてこれ又東鐵が蘇聯の所有たることを立證するに足らざるや明白なり

三、東鐵が蘇滿兩國の共同經營下に在る事は、何人と雖も否定し得ざる所なり、今次の問題は、東鐵、財產を共同經營の相手方たる滿洲國側の同意を得ず、獨斷にて然かも數次に亘り、拉去搬出せしめたる蘇聯側の不法不正行爲に起因せるものにして、この行爲はこの不正侵入的と云はざる可からず、即ち貴下は「滿洲國側が侵入的傾向云々」と云はるるが侵略的行爲を敢て取るは、むしろ蘇聯側にして貴方こそ東鐵『共同』經營の精神を常に沒却せるものなりかくして蘇聯領土內に拉去せる機關車は蘇聯に屬するといふ主張は何ら根據なきものにして又蘇聯に屬する車輛が東鐵線上に在し居れりと云ふに至りては暴言も甚だしきものと云はざるを得ず、貴下は曾て輸入に於て右機關車が「露國帝政府により蘇聯鐵道のために購入せられたるものなり」と主張せられたるも、斯の如き言辭は全く諒解に苦しむものなり、即ち露國帝政政府が事變に蘇聯の爲めに多數の機關車を購入し置きが如きは到底常識として考へ得ざる所なり『現在』ソ聯鐵道上に交換を要する可き約二千七百輛の東鐵貨車が出超となり居る事實は明白なれど、貴下の云はるるが如き二千輛或はそれ以上のソ聯鐵道所屬貨車が東鐵線上にありとは如何なる根據によるものなりや諒解に苦しむものなり

四、ソ聯各鐵道に對する直通輸送權に就きては東鐵がソ聯各鐵道に對し何等の義務なき事は旣に四月廿日附貴下に致せる書翰中に詳細明記しあれば、今茲に再び論議するの要なし

五、共同經營下にある東鐵財產たる機關車の不法拉去貨車の不法搬出「ザバイカル」鐵道との直通輸送問題等は何れも共同『經營』の精神を無視せるソ聯側の不法不正行爲にしてこの行爲に關しては管理局長は存知せると否とに拘らず當然責任を有すべきものなり、又局長の行爲は一一余の存知と同意との下に爲されたりとの辭を弄せらるるも余はかかる同意を與へたることは無きは勿論存知すらせざる所なり

六、要するに直通輸送問題及び機關車及び貨車問題等はあくまで共同經營の精神を遵守せんとする滿洲國側の正常なる要求なり、東鐵は何時の時代にもかつて蘇聯に屬したることなく、明かに滿洲國の主權に絕對服すべき滿蘇兩國の共同經營にかかる『純然』たる一商業機關なることを重ねてここに嚴然と聲明す、余は蘇聯側にしてあくまで滿洲側を無視し、その不正不法行爲を敢てすることを斷乎として排擊せざるを得ざると共に蘇聯側が從來の不正不法行爲を反省しここに拉去搬出せる機關車及び貨車の速なる返還即ちこれ等東鐵車輛の原狀復舊を重ねて要求するものなり

混亂の國、支那(四)

―跳梁する共產軍の現狀―

△福建省方面　この方面に於ける剿匪工作は緩漫ながら進行されてゐたが三月中旬頃より反蔣氣分が濃厚となり、剿匪の手が緩められ、光澤方面(江西省境)に在りし中央軍第十六師が延平(福建省中央部)に兵を撤せし機會に乘じ、共產軍は俄然攻勢に轉じ、第五十六師及び後備部隊、殲滅的打擊を與へたこれと同時に共產軍と連絡ありと見らるゝ浦城、古田、寧德、興化、惠安各地の土匪は一齊に蜂起し、これがため省東部地方は恰も蜂の巢を突ついたやうな亂狀に陷つてゐる

湖北、安徽省方面　安徽省西境地方の共產軍は二月以來活動を開始し、中央獨立第四十旅の一部隊を葉家集にて擊破し、中央軍は第七師(六安駐屯)を繰出し、防戰に努めてゐる、湖北省東北部方面に於ても亦中央軍の防備は近來稍々薄弱となれるため共產軍は三月下旬安徽省境より同省の麻城、羅田地方に進出中央軍に對し攻勢をとつてゐるといふ狀況である

△河南省方面　河南省に於ける共產軍は蔣介石の北上に機逸すべからずとし河南省の西南部及び東部地區に漸次勢力の擴大を圖りつゝある、殊に南部地方に於て一時姿を沒してゐた共產匪が最近またまた熾烈なる農村赤化活動を開始し嘗て討伐に遭へる當時地中に隱匿せる銃器を掘り出し、今やその數二萬、銃器一萬を有し猖獗を極めつゝあり

五

次に上海及び平津地方に於ける共產黨の黨務擴張運動を見るに、上海に於ける共產黨の勢力は四、一二事件以來千丈一落の觀を呈し再起不能の姿にあるが、彼等の魔手は間斷なく各工場內に潛伸しつゝあり、黨員の擴大強化、糾察隊の再組織に飽くなき努力を續けて居り、殊に外人經營工場電車會社、乘合自動車會社の勞働者獲得に大なる力が注がれてゐる

又、平津地方に於ては露支復交を一轉期として華北共產黨の躍進は自覺しきものあり、天津に於ては天津市共產黨革命互濟會、共產文藝作家協會等が聯合し民權保障同盟會天津支部を設け、言論出版の自由、被捕共產黨員の釋放を叫び積極的宣傳を企圖してゐる最後に注目すべきは共產黨の別動隊とも見るべき赤色救援團體「中國民權保障同盟會」の創生である、本會組織運動は昨年末宋慶齡、蔡元培楊杏佛等によつて起され、本年一月十七日上海支部を、次で天津支部を、同二十日北平支部の組織を見た本會は宋慶齡を會長とし、九名乃至九名より成る實行委員會の指導する國民委員會を以て組織され、國民委員は一年一回總會を開き實行委員を選舉する、會の目的は赤色救援團體たるにあり、會員も自らこれに限定されてゐる、各支部は實行、宣傳、研究、法律各委員會を設け、少くも一月一回總會を開き實行方針を決定することになつてゐる

人事往來

▲石塚技師(朝鮮總督府)六日午後七時五十分來京中央ホテルへ宿泊の豫定

南新京驛の建設 急いで着手に決定
當分は假設備で追つて改築 十月一日店開き

新京は國都として日に月にその形態を整備しグレート新京を目指し加速度的に擴大發展しつゝあり從つて面積も非常に擴張され、殊に國都建設の進捗に伴ひ現在の新京驛のみにては到底乘降客を呑吐する事は至難なる趨勢に向ひつゝあるので滿鐵では過般來何等かの方法を講ずべく研究を重ねてゐたところ今回愈よ大連より六百九十六キロ八百メートル孟家屯新京間八里庄に右の要綱に基き南新京驛を建設十月一日より事務を開始する事となつた

一、設計の大要　總ての施設は簡易なる假設備とし將來國都の發展に伴ひ本施設に改築すること

二、本建築の位置をさけ大連より六百九十六キロ八百メートル附近とす

三、線路勾配は下り線は現在の儘とし上り線は列車停留區域内を〇、三パーセント以下の勾配に變更するものとす

四、驛本家及附屬家は百三十九平方米とし木造平家建とす

五、乘降場擁壁は將來も利用出來るを以てコンクリートブロツク造とす下り線側より本家側に至る上り線兩側の階段及踏切は總て木造とし可成古枕木使用のこと

六、驛前廣場舗裝は砂利敷込とす

七、給水井戸は堀鑿するものとす

八、信號設備場内出發及之等に對する遠方各信號機能聯動機を規定により設置するものとす

九、電話設備、驛構内の外燈驛舍其他部内建物内の電燈信號機用電燈並に此に伴ふ内外線の新設とす電源は最も近き滿電會社の設備より受くるものとし已を得ざる時は新京より送電す

一〇、通信機關閉塞機（双信）各驛電話機（五枚）范家屯新京線、司令電話機（壁掛）四平街新京線竣工明九月三十日

ネオン、サインで 美しく彩る
廣告の取付いよ〳〵許可 首都玄關の新裝ひ

新京國道事務所では新京驛を薄暗い、陰慘さから救ひ、國都グレート新京の大玄關口としてはづかしからぬ明るさをすべく協議中であつたが、その一方法として各方面のネオンサインの廣告を驛構内に設置する事となりその第一歩として地下道入口石壁面へ長さ三メートル七〇巾六十七センチ片面のキリンビールネオンサイン廣告を四月一日より昭和九年三月三十一日の期限で設置することとした又森永ミルクキヤラメルの廣告を出口下

＝設備＝

＝上部＝ に長さ七メートル二十七巾一メートル二十一兩面一面のものを四月一日より昭和九年三月三十一日の期限で設けろ事を許可した

今秋奉天で 滿洲開發 機械實演博
出品物その他に對して 滿鐵で運賃割引

九月二十五日より十月十五日まで奉天市で開催の滿洲開發機械實演博覽會出品人關係役員及出品物に對し滿鐵では左記規定により運賃の割引をする事となつた

一、割引區間　社線各驛より奉天驛行往復

二、割引期間　出品人七月一日より十月三十一日まで、關係役員六月一日より十月三十一日まで

三、通用期間　乘車券發賣の日より十月三十一日まで

四、等級及割引率　二、三等往復に限り、割引大人普通運賃の二割引

五、取扱方　滿洲旅客及荷物運送規則第五條所定の主催者發行の割引證を提出するものとす

出品物

一、扱別貨物各扱

二、割引區間　社線各驛と奉天相互間

三、割引期間　搬入七月一日より九月二十五日、搬出十月十五日より十月三十一日

四、割引率　發地返送の場合に限り、復路に對し普通運賃又は大連安東發着特定運賃率の四割引

五、條件

（イ）荷受人又は荷送人は滿洲開發機械實演博覽會とする

（ロ）搬入の際奉天驛出は本貨物到着證明書を添附託送すること

旅順戰跡の無料案內
視察者のため

五月中來滿視察見學團体四十三、新京だけでも三十八團といふ豪勢な視察見學團洪水氾濫時代を現はしてゐる、これ等團体及旅行者に對し滿鐵では全員總動員令の下に便宜の提供、サービスの完璧を期してゐるが來滿團体旅行者の必ず見物する旅順の戰蹟を一層大々的に招介し氏らが惰眠より覺ます一服の淸凉劑として精神作興に資する一方、旅客へのサービスとしての一石二鳥の目的の下に旅順戰跡白玉山（二萬百七十九名の忠勇義烈の士を合祀してあるところ）爾靈山（二〇三高地）と鷄冠山北堡壘水師營の會見所の四ケ

幹部候補生の費用は要らぬ
教練の檢定合格が條件で 本年度から實施

陸軍補充令の改正で幹部候補生は費用納入を要しない、配屬將校の行ふ教練の檢定合格が必須の條件となつた

＝出願＝ の形式は先づ檢査場に於て幹部候補生採用願學歴一覽表、學校の卒業又は修業證書を檢査員の許に差出し身体檢査を受け甲種又は第一乙種に合格の上は一月以內（新京に於て受檢したるものは七月

＝甲種＝ は上等兵の階級に、爾後概ね二月の後伍長の階級に更に概ね二月の後軍曹に進めらる、乙種は上等兵の階級に進められ共に一年間修業せねばならぬ

を習得した後甲種（豫備役士官たるべき幹部候補生）、乙種（豫備役下士官たるべき幹部候補生）の二に區分せられ

所に無料說明人を五月一日より置き說明に當らしてゐる

花の安東で宣傳工作
協和會の試み

滿洲國協和會では今回一大宣傳工作の第一着手として五日より六日間に亘り觀櫻客の蝟集する全滿唯一の景勝地安東鎭江山上より飛行機にて、國旗、會旗の普及或は公衆諸施設の必要、建國精神、王道政治の謳歌、民族 和の强調などのビラを撒布して徹底的に普及をはかることゝなつた

少年航空兵 少年通信兵
第一次試驗は新京で

少年航空兵と稱する所澤陸軍飛行學校操縦生徒は十七年以上十九未滿

＝技術＝ 生徒は十五年以上十八年未滿、少年通信兵は陸軍通信學校生徒を志願するもので十五年以上十八年未滿のものが有資格者で身體强壯、志操堅固でなければならぬ第一次試驗所謂體格檢査は關東州及滿洲國では旅順新京の檢査場で行はれる、共に高等小學校卒業程度の學科（國語、作文算術、地理、歷史、理科）試驗が第二次檢査として施行される、採用者には第一次檢査受檢當時の居住地から陸軍通信學校までの旅費を支給される

＝通信＝ 學校生徒の志願票は共に五月三十一日までに關東軍司令官に差出さねばならぬのであるから手續に就いて關東軍司令部の兵事班か、新京署兵事係に出頭の上詳細之れを確め手落ちのないやうにするがよい

所謂陸軍飛行學校操縦生徒、陸軍技術生徒、

乘客は無事 チ、ハルに着
不時着の航空機

四日午後四時頃東支西部線躍爾鬪附近に發動機の故障のため、不時着陸した滿洲航空會社旅客機第百十五號（小田操縦士、岡本機關士、乘客六名乘組）はチ、ハル、ハルビン兩出張所より修理員急行し、乘客六名はチ、ハルよりモス機、スーパー旅客機第百一號が急行何れも無事チ、ハルに到着した、尙該旅客機は目下修理員の手で發動機の取換中であるが、警備につき、今明中にハルビンかチ、ハルに歸還する筈、而して今回の椿事は同會社の航路就航以來最初の出來事である

新京衞戍病院への昇格愈よ實現
加藤院長以下主力けふ着く 舊分院で業務開始

新京が滿洲國の首都としてその中心となり、關東軍司令部が置かれることゝなつた關係から鐵嶺にある現在の衞戍病院が新京に引越されることになつてゐたが、新に編成された新京衞戍病院長以下同院主力は七日午後三時三十五分新京驛着、舊新京分院においていよ〳〵業務を開始することになつた、これで從來の鐵嶺衞戍病院新京分院が正式に新京衞戍病院に昇格されたわけで新院長には加藤一等軍醫正が任ぜられ、現院長高原三等軍醫正も本院附として引續き勤務されるはずである

岩下大佐から
市民へ謝電

飛行〇〇〇隊岩下大佐からさきに熱河方面へ出動に際し新京市民の熱心な見送を感謝し市民各位に宜敷との電報が六日地方事務所にとゞいた

の十四日乃至十八日まで）に最終學校の卒業又は課程修了に關する學校長の證明書、教練檢定合格證明書、本籍地市町村長の證明書を本籍地の聯隊區司令官に差出すことになつてゐる、採用後概ね三ケ月本務に必要なる勤務及軍事學

嬉しい日曜 行樂は何處へ
日和も宜しからうと 測候所の便り

□…けふ七日のうれしい日曜日の行樂は何處へ―陽春の初―々しいよそおひに青春の日の歡喜を高らかに謳歌してゐる

□…大体に前日と大差なく西風の曇時々晴で午後からは暫時春暖光のさが增して一日の行樂を守衞するそうであるから老若男女の別なく共に足並み愉快に今日の行樂へ

奥さま方へ注進！
けふ午後は水道が止まる
主に中央通り以西

奧樣方は用心！第三水源地と第四水源地の中心に位する關山堡で假井戸工事中のところ此のほど漸く完成し前記第三第四水源地間送水管に繫ぐことゝなりこれが送水管一部切替へのため八日午後一時から同六時まで主として中央通以西は斷水されることゝなつた

西公園へ―列風と春雨にたゝられ、折角の日曜を水に流してゐた過去の憂鬱さも朗らかに晴れて今日は珍らしい行樂日和りだと、新京測候所でも今日の日和については突發的低氣壓の襲來のない限り太鼓判を押してゐる

商業生を裝ふ 窃盜犯人捕る
もと同校生と判明

新京商業學校生徒の制服正帽を着し去る三月六日、十五日の兩日市內日本橋通中谷時計店に客を裝ひ、時計二十余個を巧みに窃取した事件があつた、以來新京署で極力犯人搜査中の處、五月新京署員に逮捕された、取調の結果元新商業學校生徒と判明し、贓品は續々發見された

恒源紡 突如休業
工人ら大狼狽

〔天津六日發國通〕當地紡織會社の操短は工人側の反對により遷延して居たが、支那資本による恒源紡織會社は昨五日は五、五記念日であつたから、一日休業すべしと工人を外出せしめた後、大門を閉鎖し、當分休業の布告を發したし、工人等は大いに驚き、直ちに馳せ歸つて會社に詰めかけたが、工會及社會局委員等も來り激昂する工人等を第二寄宿舍に集めて、慰撫し一方會社側と交渉したが、會社側は缺損巨額なる上、原棉も缺乏したので、休業の外なしと云はれ工人等も已むなく俸給二割減を承認し、黨部より更に會社に向つて再考を求むることとして解散した

自轉車の一齊臨檢

新京署保安係では既報の如く一去る一日から同署で市管內の自轉車々体檢査を行つたが天候不良のため受檢成績は惡く一日の日延を見た總受檢數千七百十六臺で受檢未了のものが六百餘臺である、同署では近く一齊臨檢を行つて徹底的調査をなし受檢未了の車体所有者に對し處分をなすと

白衣の勇士たち 故國へ凱旋
けふ新京を出發

七日午後零時四十分發列車で十四名の白衣の勇士が故國へ凱旋する豫定であるが同列車には公主嶺より三名率ゐより二十一名遼陽より二十六名、合計六十四名の白衣の勇士が乘込み內地へ向ふ筈である

日本まづ二勝
デ盃歐洲ゾーン

〔ブタペスト五日發國通〕デヴイス戰歐洲ゾーン第一回戰たる日本對ハンガリーの試合は五日よりブタペストで擧行されたが、第一回シングル二試合で日本は二勝した、結果左の通り

佐藤　六對四　六對二　六對三　ガブロウキツツ

布井　四對六　八對六　六對三　六對一　クーリング

四平街より
自轉車檢査施行

四平街八年度自轉車車体檢査を來る十五日から三日間午前九時より午後四時に至る間警察署裏庭に於て施行すると尙檢査管內は左の如し、十五日

長榮街本署直轄管內、十六日南大街中央大街派出所管內十七日寶泉街共榮大街派出所管內

吉凶禍福

新京吉野町一丁目五ノ四太田盛壽氏次男哲郞八二十八日出生

天氣と氣溫

けふの天氣西の風曇時々晴六日の氣溫最高二十一度二最低一度九

國讀本
海軍編 海軍兵器と 華府會議の影響 ……（五）……

＝戰艦＝ 金剛が大正二年八月英國ヴイツカース會社で出來したのを最後としてその後主力艦は悉く內地の吳、橫須賀等で建造される事になつたが、それにしても不思議なのはその後日本海軍が精鋭を以て外國の强艦と海戰らしい海戰をした事の無いことである。明治になつてからの軍艦と云へば、木造船から鐵骨木皮の

＝代表＝ 砲艦となり、日淸戰爭には、鐵甲艦松島級に進み、更に日露戰爭には三笠（排水量一五四〇〇噸）となり、現在の最新艦は陸奥である。艦はよき發明の母となつて戰爭のある度毎に進歩改良が加へられ、歐洲大戰後になると國防の實を擧げる爲めには各國が六萬噸級の戰艦を要求するに至つた。主砲にしても三十、

＝四十＝ 三十六、四十糎と進んで、此種にもなればその巨彈を防禦する爲めには十四吋の水線防禦甲鐵も適當でなく、其の上三萬米以上の遠距離から發射される彈丸は大角度で命中するから主要部を貫通する、それに航空機から投下する爆彈の危險を防ぐ爲めには上甲板も大部分を甲鐵で固めねばならぬ、艦側甲鐵も各國は戰

＝巡洋＝ 艦には十二吋乃至十三吋、艦には大吋乃至九吋の水線甲鐵を使ふ、これは水線下で

防禦能率は又甲鐵と落下角度との關係があるので、甲鐵を內方に傾斜させる、水線下防禦も從來の戰艦では、防水隔壁以外は前後部彈藥庫、又は兩側のみを一吋位の特種鋼で防禦したが、潛水艦の發達に伴れて、英國海軍ではバルヂ式水線下防禦と云

＝艦則＝ を巾廣の樑に膨らまし、艦底側部を二重に造る方法を採用した。これは攻擊力と防禦力を增大する事は確かだがその代り重量が大となる、從つて速力の大を望めば强力な機關を必要とする、斯く總てが增大して底止する所を知らなかつた列强の建艦計畫も華府會議に依つて制限された、卽ち主力艦は三萬五千噸、主砲は最大四十糎と云ふのがその限度である。

（圖は帝國海軍の精鋭、扶桑三〇、六〇〇噸）

趣味と家庭

馬鹿〱しい迷信から覺めよ
人間の腦味噌は 何の薬にもならぬ
小判を煎じて飲むのと同じ

桐生市市營の火葬場から、半焼の死體が續々として盗まれて、その数が二百を超過したといふ奇怪な事實は、調査の結果過去十七年、引續いて行はれた腦味噌採取の爲とわかつたばかりでなく同市役所の火葬係主任岩瀬書記迄その

※犯罪※ に關與してゐたので、遂に市も助役も責を引いて辭職することとなつたのである。此の問題がやかましくなるに及んで犯人達は火葬の燃料節約の目的で半焼のまま遺棄したとか或は又金指輪や金齒等を取る目的でしたとかしきりに辯明をしてゐるが、燃料節約の爲に死體を遺棄するといふ馬鹿々々しい話がある筈が無いし金齒や金指輪等の焼残りを取ることは、全國到る處の火葬場に於て殆ど公然に行はれてゐることであつて、隱亡の

※役得※ として黙認されてゐる形である加之、その爲ならば半焼にする必要は毫もないのであるから、半焼はどうしても腦味噌取りの爲と考へなければ判斷がつかないことになつて來るのである。

そこで何故そんなにし腦味噌を取るのであるか、或は二百有餘人の多量の腦味噌が、一體何になつたのかといふ疑問が起る。

腦味噌は何かの薬用に供するが爲に高く賣つたものであらうと考へられる。明治卅年代に野口男三郎が子供の臀肉を取つて、癩病の薬にする爲の肉ソツプを造つたことや地方に依つて縊死者の生肉を食べて、花柳病の薬にする所がある等から推せば、その

※判斷※ は決して誤つてゐないことがわかる。

こんなものを薬用にするのは、良薬のない難治の疾病に苦しむものが、溺者が藁にすがると同一の心理から、何か得難いものならばとの迷ひから、普通には得られない人體の一部分などを試みるのであつて、勿論甚だしい迷信であるのみならず、薬用の効果があるものではない。しかも、こんな迷信が存外深くしみ込んでぬけず、又存外廣く各地方に行はれてゐるが爲に、前後十七年の久しい年月に亘り、二百有餘の多數の體を毀損するに至らしめた事を思へば何とかしてこんな馬鹿々々しい

※迷信※ を一掃して一日も早くかかる犯罪の跡を絶たしめるやうにしなければならないのである。腦は人體中最も主要な部分ではあるが、貴重なるものが薬だとはいへない。

それは黄金の小判を煎じて薬用に供してゐるのと同一な頗る馬鹿々々しい考へに過ぎないのである

いつも美しい ニユーム器具の磨き方
灰や磨砂は不可

近頃は輕金屬工業が著しく發達して來ましたので、家庭にもアルミニユーム器具が、大變澤山使はれてゐます。アルミニユームは輕いと云ふことが、特徴ですが、これはちよつとに曇りを生じて薄汚なくなります、でよく灰や磨砂で擦つてゐられる方を見受けますが、これは溶解作用を起して孔が出來たりしますから、必ず消炭とか布を濡らして石鹸つけて磨くとか、或はコルクにオレーフ油をつけて輕く磨いて頂きたいものです、またもつと氣の利いた磨き方には蓚酸一匙を水五合位に溶かしそれで煮るかその中に一晩位つけておいて、後で布でよく磨きますと、見違へる程美しくなります

海の外から

ロラヂオ音樂二重奏

米國ラヂオ界にお目見得した人氣者レシーヴア付ピアノは放送が始つて何か演奏があるとそれを聽取し乍ら樂譜を置きゆくまでピアノを奏でることが出來る音樂價値百パーのもので、此の處ラヂオの二重奏化ださうで

ロ時間に忠實なロボツト

今一つラヂオ界の珍奇なものに踊りロボツト付のセツトがフアンの人氣に乘じ樣としてゐる、即ちセツト備へ付けの精巧珍妙な風體をした人形が放送時間中電波作用で百種百態の妙趣滿々の格恰でダンスをやり、聽取者の心境を浮かせる仕組みとなつてゐるが、放送が終ると同時にダンスをストツプするので時間に忠實なロボツトの綽名を有つてゐる

圍碁新手合 (一局の四)

三段 石塚行誠
五子 高橋直次

大木へ蟬 低い様だが大きい
(四) 黒頭巾評

白「四十二」は一寸氣持のいい所である、黒(六)の石が恰も大木へ蟬が止つた樣な按配である、殆ど活動力を失つたやうなものである。

ここで若しも白が手拔きをすると、黒は直ぐにそこを下るのである、すると白の大石が眼形が怪しくなるから(い)とでも飛んでゐなければならなくなる

それから黒(ろ)とでも打てる事になれば黒は左邊から左下隅へかけて約三十目からの地面を拵へてしまふのである

それでは白が到底遣り切れるものではない。

第一白「四十二」と綿ねて「二十七」の白を殺けて置くと後で白(は)と飛んだり、或は(四)と覗いたりして白地を増しながら敵地を侵略する事が出來るし又白から(ほ)と綿ねて行く餘分と利いて居るのであるから低いやうだが非常に大きい所がある。

初心者は得てから言ふ所へは行かずに直ぐに(い)と飛んだりして駄目みたい所へばかり行つてゐる中に段々と打ち廻されて地が足らなくなつてしまふのである。

挾撃

黒「四十三」の綿ねは非常に大きい所であるが未だその時機ではなかつた。後手でそこを押へて白へ先手を渡したのは惜しい宜しく此好機を利用して黒「五十四」と(一)の白へ尖み付けて「五十五」と立たせて白を重くしてから黒(へ)と挾撃して見たい所である。

白は全く打ち場に苦しむのである(と)と二間と飛んで見た所で黒の鑑鑿へ突き當るやうなものであるし、去りとて(ち)なぞと一間に開くのもいまいましいが、まさか(り)と隅へ打ち込んだりして黒(ぬ)白(る)なぞと隅へ生きたりして黒(を)と飛ばれでもしやうもんなら一遍に白は敗けてしまふのである。

そこで黒「五十四」の尖み付けの時白「五十五」と立たずに(へ)とでも打つたら黒はすかさずピンと白(一)の頭を綿ねるのである。

それから一ッ黒(わ)と白(三)の石へ尖み付けて白(か)の時に黒(よ)と打つて白を攻めて行くのである。

黒はこの二途の中何れかを選んで行きたかつた。

肩へ掛けて

白「四十三」は當面の危險區域へ一應補つた譯である。

黒「四十四」は先づ(わ)黒と(三)の白へ尖み付け白(か)の時黒(よ)と打つても良いのである。

で白(た)と帽子に來たら黒(れ)と受けて居るし、又白(そ)とでも來れば黒(た)と一間に飛んで馬鹿に調子がよくなるのである。

白「四十五」は當方の地域を確定しながら今度は白(つ)と黒(二)の肩へ掛けて攻めて行く積りである。

で黒は「四十六」以下「五十二」迄となつてその方面を收めたのだが、白へ「五十三」と綿へさしたのは惜いやうでもある

黒「五十四」白「五十五」は緩着である。

四十 ソノ十
四十一 ソノ二
四十二 ハノ十二
四十三 トノ十七
四十四 チノ三
四十五 ヌノ四
四十六 ヌノ三
四十七 リノ四
四十八 リノ三
四十九 ルノ五
五十 チノ四
五十一 ナノ四
五十二 ニノ九
五十三 ハノ五
五十四 ニノ六

關東派青年 浪曲大會

八、九の兩夜長春座で上原興行部が新京日報社後援で關東派青年浪曲大會が開かれる一行は妻川若燕、木村友成改め友春、天中軒小雲月改め春日井梅鶯、木村重行を中心に他に數名參加してゐる、一行は在滿軍慰問に派遣されたのが浪曲愛好家の希望により二晩長春座で公演することとなつたものださうである、一行の友春は東部浪界の重鎭重友の愛弟子で友衛、友成、友忠と三羽烏と云はれたもの、友衛は既に二回滿洲を巡演し非常な好評を博したのを聞き大に乘氣になり友衛以上の人氣を獲得したいとの抱負であり、又重行梅鶯、變つた處で若燕の猫八をしのぐ物眞似等々おもしろい組合せであるから前人氣頗る旺盛である。入場料は特券一圓五十錢、一等一圓二十錢軍人、學生半額、特一等は前賣券の割引がある

鮮魚小賣相場

種別	値段	種別	値段
活鯛	九六	氷鯛	六二
チヌ鯛	四〇	連子	六〇
アマ鯛	五九	マベ	二二
ヒラス	四七	サハラ	六二
サバ	五九	カレイ	一三
ヒラメ	三七	コノシロ	三〇
キス	五二	ムツ	三〇
サコシ	五二	サヨリ	二〇
イヒタコ	一二	甲イカ	四〇
水イカ	一四	車エビ	六一
アナゴ	二一	ナマコ	二五
アワビ	一三	カキ	三〇
カマボコ	二二	赤貝	一五
小水イカ	一五	ウナギ	六五

野菜相場

新京市場小賣相場表 五月七日「菜果之部」

種別	値段	種別	値段
白菜	八・四	蓬蓮草大連物	一一・一〇
サツマ芋	四・三	里芋	一〇・〇八
山芋	一〇・〇八	赤芋内地	一五
ツクネ芋内地	二〇・一五	牛蒡	〇五・〇四
蓮根	一六・一四	白大根「大連」	〇八・〇六
丸大根	〇六	赤大根	〇六
玉葱	〇八・〇九	人參	二〇・三〇
生姜	二〇・一二	ウド	三〇・二〇
ワサビ	五〇・六〇	内地蕗	二〇・〇八
玉菜	〇五・〇四	カブラ大小	一〇
馬鈴薯	〇三・〇二	水菜同	〇八
ユリ子	五〇・二五	ミツ葉大小	二〇・〇五
セリ内地	一五	ワケギ内地	〇五
春菊大連	〇三	胡瓜内地	一二・〇五
林檎	一〇・一三	内地梨	一八・二五
天津梨	一二・一五	ミカン	一二・一五
ネーブル	四〇	西瓜	二〇

營業科目

落葉松電柱
建築用足場丸太
土木用杭丸太
杭木、腕木
堅木、特種材
北滿、吉林原木
製材品其他

牡丹江木材公司新京出張所

共信公司

新京入舟町二ノ一五
電話三三〇一番
三三三七番
支店 吉林六馬路

本店 東京日本橋區室町二丁目一番地
滿洲支店 大連市山縣通一八二番地
資本金 一億圓(全額拂込濟)

三井物産株式會社 新京出張所

電話
三六〇 所長席
三八四 賣買
三八八 勘定出納
二〇一二 保險、機械、庶務
二四四四 三井倉庫
二七六三 所長社宅
三四六〇 社員社宅
三三五八

取扱品目 穀物、穀粉、大豆其他豆類、大豆粕其他粕類、豆油其他油脂類、石炭、鐵道用品、電氣其他機械類一般、砂糖、セメント、燐寸、紙類、麻袋、生糸、金物、木材、化學肥料、工業藥品、食料品、其他雜品、人絹織物

開催日 四月二十九日(祭)三十日(日)五月六日(土)七日(日)十三日(土)十四日(日)
每日午前十時開始(雨天順延)

春季大競馬

勝馬投票券 單勝式 複勝式 各金五圓廿圓
特種景品附入場券 金參圓
普通景品附入場券 金壹圓
(各競走毎に發賣しレース券拂戻規程に依り拂戻をなす)

景品
金一萬圓 一等景品券一本
金一萬圓 (抽賞各金五百圓)二等同一本
金一萬圓 (抽賞各金五百圓)三等同一本
金八千圓 (抽賞各金五百圓)四等同一本
金五千圓 (抽賞各金二百圓)五等同一本
金二千圓 (抽賞各一百五十圓)六等同十本以內
金五圓 一等當籤番號と同一末尾

賞六日目特定競走に於て執行

△代賣所▽
連鎖街心齋橋通 榮商會 電二三二〇七番
奥 町一六 山田商店 電六一六八番
浪速町一五八 袋布茶舗 電四四四五番
浪速町七九 福田硝子店 電四三四〇番
信濃町一四一 原田商會 電四三六一番
春日町一八 廣信社 電三七一七番
山縣通一七八 後藤商會 電六一〇一番
聖德街三ノ七七 榮太郎書店 電九五〇七番
沙河口大正通 泰山洋行 電九七〇三番
近江町八八 義盛公 電二一六四四
監部通六九 洪來永 電五七六番
千代田町 興順盛 電七六八九番
西崗街一三一 洪來茂 電七九二四番

社團法人 大連競馬俱樂部 電話三三一五三

營業種目

東亞ペイント會社製品
セメント防水劑「ウオータイト」
膠着劑 菱光グリユー
日進式メタルラス類
川崎工場製鐵網類
ヤマト・コントローラー

內外洋服地並附屬品卸

新京日本橋通北五番地(電話三七三二一番)

加藤洋行新京支店

本店 天津、支店 大連、奉天、大阪、東京

吉野町二丁目北滿旅館横入

內地三大都市
流行仕立上り
東京小林甚太郎
大連三島屋

柳屋衣裳店

電話三一五二番
洋服店製品販賣所

和洋酒食料は
是非吉野町
丸德へ
電話二一三三二番

滿洲醸造界ノ權威
優等清酒
アカシヤ正宗
特價一升(瓶代共)一圓五十錢

關東州酒造組合主催第十五回清酒品評會ニ於テ審査ノ結果出品清酒四十点中最高優等ヲ授賞サレ全滿酒造界ノ代表酪酒タル榮冠ヲ獲得致シマシタ。風光明媚ノ靈地旅順ニ於テ醸造開始以來十有七年間苦心研究ノ精華!芳醇無比アカシヤ正宗品質宣傳ノタメ特賣致シマス
御家庭ニ御宴會ニ野遊會ニ滿洲第一ノ酪酒トシテアカシヤ正宗ノ御愛飲ヲ御願ヒ致シマス

醸造元 旅順新市街明治町 北川酒造場
特約店 新京富士町二丁目 西村洋行 電話二一〇〇一番 二六〇一番

新荷着
キリンビール
精力飲料 養命酒 一本(三圓三十錢)

お待ちかねの
うなぎ
かば燒どんぶり
出前迅速に致します
藪虎
電三四四五

美人の王國です
是非一度!
御料理
一樂
大馬路
電話三七三〇番

至南嶺 一樂 西三馬路 東三馬路 日本橋

靴の御用は是非金城へ
千代田製靴會社 専用販賣品
亞細亞製靴會社 高級製品
特約店
電話二九五二番
金城製靴店
長春東一條通

建築の設計と測量は
何でも親切に急いで致します
合資會社 三共建築事務所
新京三笠町丸新旅館內
電話三九三一番
建築技師 佐藤武夫

運動シーズンの訪れ
野球テニス運動用品の御用命は
電話三四四六番(運送店兼用)
西山へ御下命くださいませ

運動用品
釣道具一式
既製洋服
作業服

三笠町二丁目
西山運動具店
電話三四四六番

キリンビール
キリンスタウト
代理店
新京日本橋通七二
御陸物産
和洋酒罐詰
御問屋
備す雜貨
福田商店
電話四二九八〇番
本店 安東縣
支店 奉天、新義州

ミナサンの
「キツスイ」の喫茶店

コーヒー 紅茶
しるこ
せんざい
ジャムトースト パン
赤飯
各種ケーキ
迅速出前

夕の散策の御彼勞に
食後のレモンテイ
朝の輕い「トースト」の御食事は

江戸前のおしるこ
朝日堂喫茶店

洋服地
おからだにシツクリあつて流行に合つて
合服のお仕度を
合物斬新柄入荷
吉野町二丁目
横田洋服店
電話二一四八番

御旅行者及一般の御便宜を計る爲左記取扱を致しますから御利用願ひます
一、新京驛發送手荷物、小荷物の蒐集及代理託送
一、同到着驛留小荷物代理引取及配達
右一切迅速確實に取扱ひ致しますから御用の節は電話か葉書にて左記に申込み下さい
中央通十一番地
谷口商會
(通濟運輸公司)
電話三三四一番
尚申込は小荷物扱所(社內二二四番)にされても宜敷うムいます

新疊と上敷各種
表替と裏替
お電話を頂きましたら早速お見積りにお伺ひ致します
日本一サカイ式疊床製作
新京東二條通錦西院西横
兒玉疊商店
電話二二九〇番

入荷案内
新柄陳列
吉野町二丁目
村岡呉服店
電話二一二四番

草履のシーズンは訪れました
小林の履物は皆様の御手許へ參るべく
最新流行の御履物が澤山參りました
どうぞ御來店を
輸入組合加盟商
小林履物店
電話二三四四番

●酒よし●味よし●女よし
東一條通 精養軒 電話二三〇九